

新産業・雇用対策特別委員会 県内行政視察日程表

月日	発着時刻	発着地・視察先	備 考
9月16日 (火)	10:00 (発)	議会庁舎	[参集場所] 議会庁舎正面
	11:30 (着)	● 特定非営利活動法人UNE ○ 障害者の就労支援について 【昼食】地域活動支援センターUNEHAUS	〒 940-0242 長岡市一之貝869番地 TEL:0258-86-8121 FAX:0258-86-8131
	12:50 (発)	説明会場での昼食となります。	
	13:30 (着)	● 新潟県工業技術総合研究所素材応用技術支援センター ○ 施設概要 ○ 炭化繊維利用に関する調査研究について	〒 954-0052 見附市学校町2-7-13 TEL:0258-62-0115 FAX:0258-63-3586
	14:45 (発)	○ 施設視察	
	15:25 (着)	● 長岡工業高等専門学校 ○ 地域共同テクノセンターにおける地域産業をサポートする取組について	〒 940-8532 長岡市西片貝町888番地 TEL:0258-32-6435 FAX:0258-34-9700
	16:40 (発)	○ 施設視察	
17:00 (着)	【宿舎】ホテルニューオータニ長岡	〒 940-0048 長岡市台町2-8-35 TEL:0258-37-1111 FAX:0258-37-1115	
9月17日 (水)	8:40 (発)	【宿舎】ホテルニューオータニ長岡	同上
	9:20 (着)	● 岩塚製菓株式会社 (説明会場: 沢下条工場) ○ ユーグレナ (ミドリムシ) 入り和風スナックの商品化について	【沢下条工場】 〒 949-5413 長岡市沢下条丙916番地19 【飯塚工場】 〒 949-5414 長岡市飯塚2958番地 【連絡先 (本社)】 TEL:0258-92-4111 FAX:0258-92-6060
	10:40 (発)	○ 施設視察 (飯塚工場)	
	12:00 (着)	議会庁舎	解 散

新産業・雇用対策特別委員会

県内行政視察概要

平成26年9月16日(火)～17日(水)

月日	視察先
9月16日(火)	① 特定非営利活動法人UNE ② 新潟県工業技術総合研究所素材応用技術支援センター ③ 長岡工業高等専門学校
9月17日(水)	④ 岩塚製菓株式会社

① 特定非営利活動法人UNE

● 視察テーマ: 障害者の就労支援について

(障害者のしごと起しと里山地域の活性化について)

【概要】

特定非営利活動法人UNEは、「障害者も高齢者も、そして健常者も若者も、全ての人が人間らしく、誇りを持って一生安心して暮らせる“ユニバーサル社会”を農園芸作業を通じて構築し、それを持続可能な“ユニバーサル社会”として発展させていくこと」を目指し、平成23年4月に長岡市一之貝において設立された。

パートを含め8名のスタッフで運営し、年間約240日活動している。障害者と一緒に農作業、農産物加工事業を行うほか、農家レストランの運営、里山資源を活用したイベントを定期的開催しており、年間で延べ約4,800名が訪問し、障害者の仕事起し、高齢者の生きがいがづくり、それらを通じた地域活性化に寄与している。

そのほか、障害者・高齢者の日中生活支援事業や、米、野菜の生産・加工・販売事業、送迎サービス、直売所の運営といった事業を行っている。



地域活動支援センターUNEHAUS



UNE 棚田米 (販売事業)

② 新潟県工業技術総合研究所素材応用技術支援センター

●視察テーマ：施設概要

炭化繊維利用に関する調査研究について

【概要】

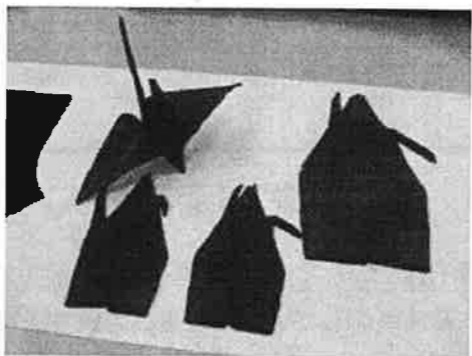
県内に計5か所ある工業技術総合研究所技術支援センターの一つ。技術支援センターでは、企業活動に伴って発生する技術的問題の相談に応じたり、企業からの依頼により各種測定・試験を実施したりする技術支援事業、企業との共同研究や受託研究を行う研究開発事業等を行っているが、素材応用技術支援センターでは繊維産業技術に特化した研究を行っていることが特徴である。



工業技術総合研究所素材応用技術支援センター

【炭化繊維利用に関する調査研究について】

12年ほど前に、世の中で話題になっていて、県内の中小企業に有望な技術情報を研究し、企業へ提供するための事業の一つとして始まり、現在は「ものづくり技術連携活性化事業」として調査研究を行っている。綿繊維を真空加熱炉で加工することで得られる炭化綿は、活性炭を大きく上回る表面積を持つことから、高い吸着性能があり、これを生かした各種フィルターや、表面積の広さを生かした特殊な電極など、さまざまな用途がある。現在は年2～4回程度のセミナー開催による企業への情報提供、炭化綿を利用した商品・技術開発を考える利用研究会の設置、競争的資金への応募による研究資金の獲得などを行っている。



炭化綿の試料

③ 長岡工業高等専門学校

●視察テーマ：地域共同テクノセンターにおける地域産業をサポートする取組について

【概要】

- 創立：昭和36年4月1日
- 職員数：123名（内教員78名）
- 学科数：5学科
- 入学定員：1学科につき40名

長岡工業高等専門学校は、国立長岡工業短期大学を前身とし、国立高等専門学校第1期校12校の一つとして設置された。5年間の専門教育並びに一般教育を学び卒業すると、準学士の称号が得られ、大学3年次への編入資格が得られる。また、さらに2年間のより高度な実践的、創造的教育により、先端技術に対応できる実践的技術者を育成するため、三つの専攻科が



長岡工業高等専門学校

設置されている。

【地域共同テクノセンター】

地域に開かれた高等技術教育機関として、産官学連携による共同研究等をより一層積極的に推進するための拠点となることを目的に平成14年11月に設置された。主な業務は、民間及び公的機関等との共同研究・受託研究の実施、技術相談の受付、技術セミナー、技術研修会や公開講座等の開催、地域産業界との連携及び協力などである。



地域共同テクノセンター

平成25年度は、公表されているもので機械工学、電気電子システム工学、物質工学、環境都市工学等の各担当教員が、13件の研究題目について共同研究を行ったほか、産学連携活動として、新潟国際ビジネスメッセ2013など各種イベントにて研究発表を行っている。

④ 岩塚製菓株式会社

●視察テーマ：ユーグレナ（ミドリムシ）入り和風スナックの商品化について

【企業概要】

- 創業：昭和22年7月
- 代表者：代表取締役 榎 春夫
- 事業内容：米菓の製造及び販売
- 主な商品：岩塚の黒豆せんべい、味しらべ ほか
- 資本金：16億3,475万円
- 従業員数：899名（平成26年3月期）
- 売上高：197億95百万円（平成26年3月期）



岩塚製菓株式会社 飯塚工場

岩塚製菓株式会社では、創業当時から受け継がれている「常に品質を第一にすること」「地域社会とともに生きること」という理念をもとに、商品づくりに取り組んでいる。

【ユーグレナ（ミドリムシ）入り和風スナック】

ユーグレナは動物と植物の両方の性質を備えた藻の一種で、ビタミン、ミネラル、アミノ酸、不飽和脂肪酸など59種類の栄養素を豊富、かつバランスよく含み、日々の食生活で足りない栄養を補う栄養補助食品や、サプリメントとしても注目を集めている。

岩塚製菓株式会社は、株式会社イトーヨーカ堂や株式会社ユーグレナ他8社と立ち上げた「ミドリムシカラダに委員会」プロジェクトのメンバーとして、ユーグレナ配合食品の共同開発に参画し、同社の和風スナックをはじめ9品を商品化。平成26年4月から、全国のイトーヨーカドー165店舗において、日本初のユーグレナ配合食品コーナーが展開されている。



ユーグレナ（ミドリムシ）入り和風スナック